

## 台北日本人学校 校歌

1.

南国の めぐみゆたけき ホルモサに  
未来の夢を 胸に抱き  
平和の園に 学びゆく  
われらの心 誇りあり  
ああ 台北日本人学校

作詞 影山巨  
作曲 小林亜星

2.

そびえ立つ 大王椰子も たくましく  
希望はるけき 学び舎よ  
淡水ながれ さわやかに  
われらの力 限りなし  
ああ 台北日本人学校

3.

海峡に 夕風吹けば 伝統の  
汐路かがやく ふるさとよ  
山河のめぐみ 身に受けて  
われらの前途 栄えあれ  
ああ 台北日本人学校



新校舎正面

URLをタップして  
台北日本人学校の校歌を聞いてみよう  
<http://www.tjs.tp.edu.tw/gaiyo/>

美しい島で  
共に学ぶ喜び

本校は台北市の北部、外国人が  
たくさん住む天母地区という住宅  
地にあります。七〇〇人を超える  
児童生徒が在籍し、世界の日本人  
学校のなかでも有数の大規模校と  
なっています。二〇二二年三月に  
は最新の設備を備えた新校舎が完  
成しました。

この地で「自ら考える力と思い  
やりの心を育み、心身ともにたく  
ましい児童生徒を育成する」とい  
う教育目標のもと、目指す子ども  
像「自ら考え、課題解決できる児  
童生徒」「感性豊かな心を持つ児童  
生徒」「たくましく未来を切り開  
く元気な児童生徒」の育成に向け  
教育実践を行っています。

本校の校歌は、一九七二年度派  
遣教員で教頭であった影山巨先生  
が作詞をし、日本の芸能界で長き  
にわたり幅広く活躍されていた小  
林亜星さんが作曲をしました。記  
念誌を遡っていくと、七六年十月  
に行った運動会にて校歌を発表し  
たという記録が残っていますので、  
四十七年もの間児童生徒に歌い継  
がれてきたことになりました。

台湾は「フォルモサ」と呼ばれる  
ことがあります。これはポルト  
ガル語で「美しい」という意味のこ  
とばだそうです。この「フォルモサ」  
をはじめ、「大王椰子」、「淡水」、「海  
峡」、「山河」など、台湾の美しさ、  
自然の豊かさを連想させる歌詞が  
使われており、校歌はこの美しい  
島で仲間と共に学べる喜びを感じ  
られる歌になっています。また中  
学部では三部合唱で校歌を歌って  
おり、ハーモニーをつくり上げる  
ことで心が一つになることを感じ  
ながら歌えるところが魅力です。

- 力強く始まり、流れるようなメモ  
ディーを経てまた力強く学校名を  
歌うので、音楽として美しく、愛校  
心が湧くところが魅力です。(教員)
- 低学年の児童は、毎日のように歌  
っています。親しみやすく、歌い  
やすいところがいいところだと思  
います(教員)
- 最後の「ああ 台北日本人学校」  
と歌うところは、声を思い切り出  
せて気持ちいいです。(小学生)
- 「われらの心 誇りあり」とい  
うところは、テノールパートが主  
律を歌うところなのでいつもが  
んばって歌っています。(中学生)